

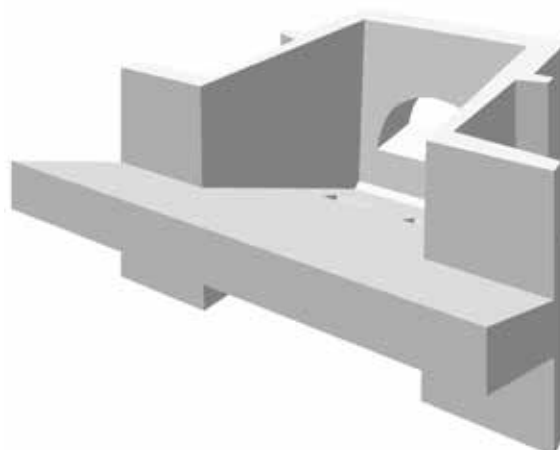
緑生ウォール

実績



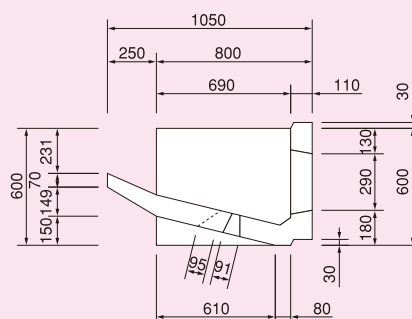
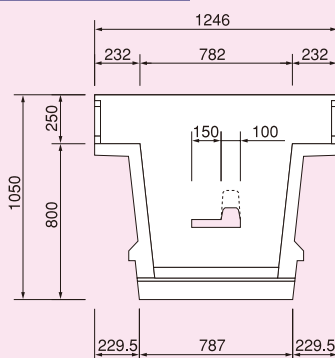
特長

1. 「道路土工—擁壁工指針」に準拠した法面緑化型の積みブロックです。
2. 擁壁高の高い岩盤の緑化にも使用できます。
3. 植生部はポット式になっており、隣接する製品間に胴込コンクリート及び縦貫鉄筋を設けることにより、強固に一体化された擁壁となります。



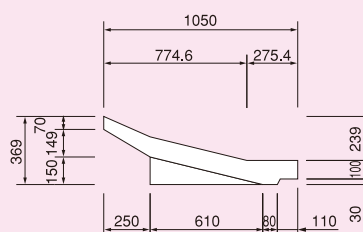
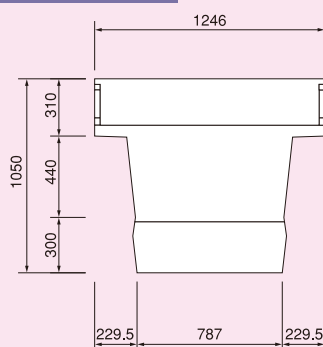
寸法図

I 型 (植生ブロック)



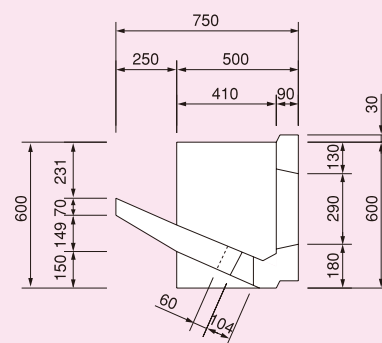
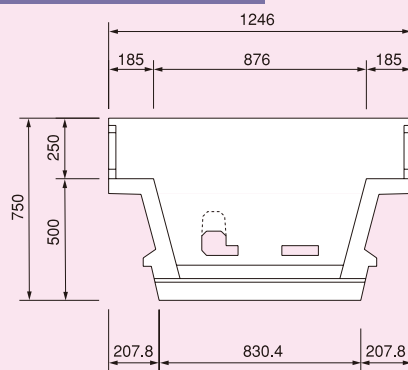
参考重量：448kg

I 型 (天端ブロック)



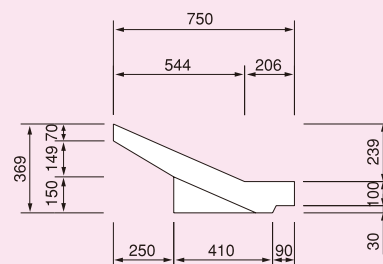
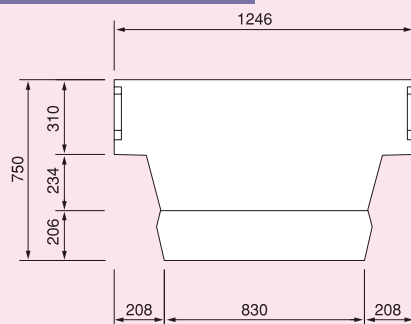
参考重量：266kg

II 型 (植生ブロック)



参考重量：331kg

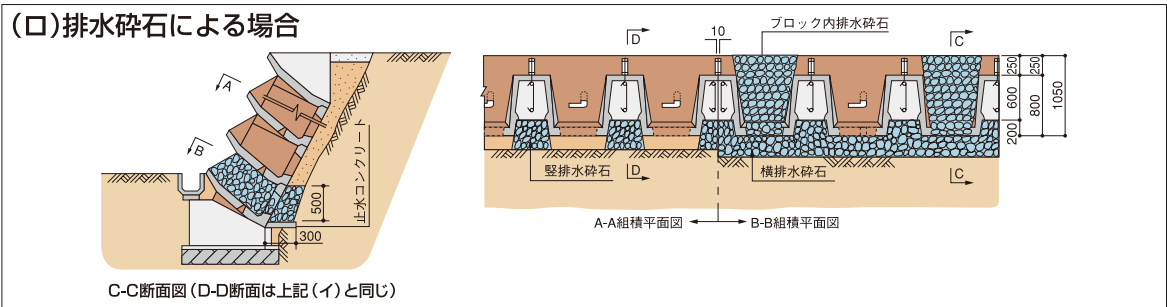
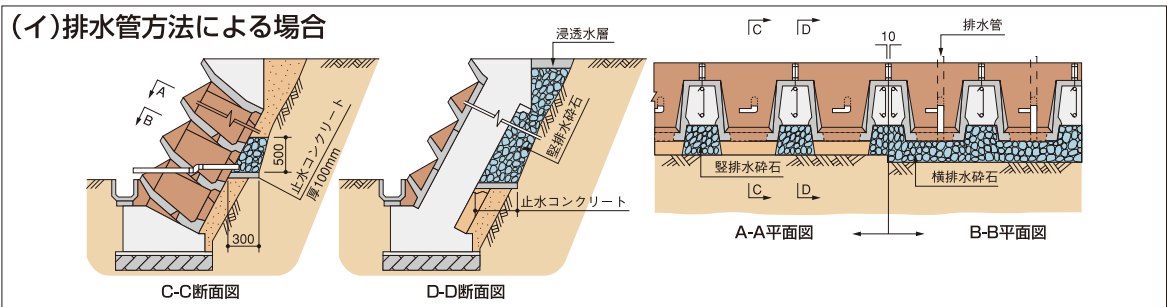
II 型 (天端ブロック)



参考重量：205kg

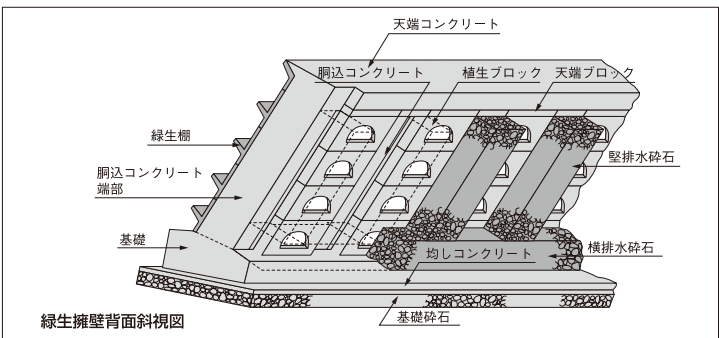
緑生ウォール

排水設備

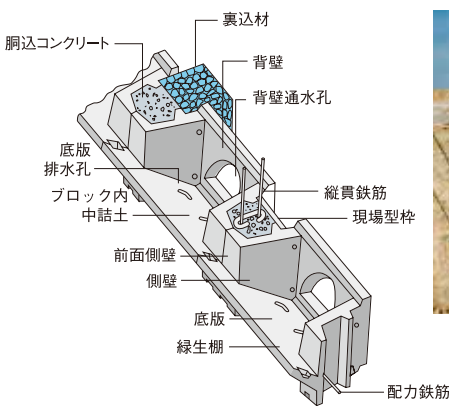


排水砕石による場合

排水方法は排水管と排水砕石の2通りがありますので、現場の状況に応じて使用して下さい。
使用場所：宅地造成・土木関係擁壁で湧水が多い場所



標準構造図



数量表

呼び名	I 型 (m ³ /個)	II 型 (m ³ /個)
胴達コンクリート	0.126	0.056
胴達コンクリート型枠	0.249	0.211
中詰土	0.332	0.247
裏込材	0.052	0.032

参考歩掛表

名 称	規 格	数 量		単 位	備 考
		I 型	II 型		
緑生ウォール		13.30		個	
土木一般世話役		0.20		人	
ブロック工		0.70		人	
特殊作業員		0.30		人	
普通作業員		0.30		人	
ラフテレーンクレーン	25 t 吊	0.50		日	
諸雑費		2.00		%	
胴達コンクリート		1.68	0.75	m ³	
胴達コンクリート型枠		3.32	2.81	m ²	
中詰工		4.42	3.29	m ³	

諸雑費は、敷モルタル・目地モルタルの材料費であり、労務費の合計に乗じた金額を計上して下さい。
「工事歩掛要覧」より